

大学生活の始まり 今の自分とこれからの自分



今日は、この4月に入学した1年生4名にお話を伺いました。

大学生活がスタートして3ヶ月が過ぎましたが、いかがですか？

(山崎) あっという間でした。時間が経つのがホントに速くて……。

(千葉) ホントだね。4月はゆっくり感じていたけど、ゴールデンウィーク明けくらいからは、あっという間で……。

(山崎) 授業が興味深いっていうのか……面白い授業が多いから、あっという間に終わっちゃうって感じるのも、時間が経つのが速く感じる理由なのかな。

(石井) 高校までの授業に比べ、大学では授業時間が90分と長くなっているんだけど、あんまりその長さも気にならないよね。正直、高校時代は授業中に居眠りしてたこともあったけど、大学に入ってから居眠りなんて、これまでしたことないよ。

(山下) 僕は最初の頃、授業時間が長くなって感じたんだけど……(笑)、ようやく慣れてきたかな。ところで、みんな大学生活は楽しんでる？

(山崎) 最初は、薬学部ってマジメな人が多いかなって、ちょっと不安に思っていたけど、案外面白い人が多くて……。

(山下) そうだね。正直、大学入ったらしっかり勉強に取り組もうって思っていたから、無駄に友人とか作らない方がいいかなって思ってたけど……実際にはいい友人ができたよ。みんなオンとオフがしっかりしてるっていうか、やる時にやるヤツが多くて……いい刺激ももらってる。

(千葉) 積極的な同級生も多いよね。授業では、学生に質問を求められる機会が多いけど……いつも積極的に手を挙げる人が結構いて……。私も、もっと積極的にならなきゃって思っているんだけど……。

(山崎) 最初は勇気っていうのかな、勢いが必要だよな(笑)。私は今日の薬学概論での薬剤師講演で、初めて手を挙げるのができたの。最初は変な質問しちゃったらどうしよう？なんて不安もあったけど、先生が「恥は若いうちにいっぱいかけ」って言葉に励まされて……きっかけてホント大事だよな。

(千葉) あと、授業後とかに図書館とかで勉強している同級生も多いよね。私も友達と一緒に図書館に行って勉強して。さすがに大学の勉強は、「覚えるだけ」で済まされないとこがあるから……。

(山崎) そうだよな。やっぱり最初が大事だから、わからないところをそのままにしないように……友達と一緒に勉強することで、お互いでカバーしあったり、それでわからないところは先生のところに行くって……。

(石井) 大学の図書館が日曜にやっているといいんだけどな……。

(山崎) 石井くんはこのあたりに住んでいるの？

(石井) うん。出身は山梨だから、一人暮らししている。実は大学生活で一番手こずっているのは、一人暮らしかな(笑)。自炊もしっかりして、料理す

ることとかは嫌いじゃないんだけど……なんとなく、家のことと大学のこととのバランスが、まだ自分自身でしっかりきいていないというか……。

(千葉) 私も一人暮らしです。宮城から来ました！これから梅雨に入ると……洗濯が大変で(笑) 石井くんはアルバイトとかしているの？

(石井) アルバイト……今はしていない……。まずは大学生活のリズムっていうのかな、落ち着いたら夏休みとかにしてみてもいいかなって……。

(千葉) 私はしてるんだ。実はバイト先、先生に紹介してもらって(笑) 大綱にある在宅診療所でバイトしてるんだ。医療に近いところでバイトしたかったから……。

(山崎) すごいね。私も、今は……。山下くんは？

(山下) 僕は塾講師してる、英語の。

(山崎) 山下くんは英語が得意なの？

(山下) 得意っていうか……。在学中に英会話できるようにしたいっていう気持ちはあるんだ。ここ、国際大学だし、語学を学ぶにはいい環境じゃん。学食の2階でお昼休みに English Café っていうの知ってる？ネイティブの先生方が見えて、自由に会話できるっていうか、先生方が気さくに話しかけてくれて……。結構、友達と一緒に顔出してらんだけど、みんなも顔出したほうがいいよ！ホント、面白いっていうか、ためになるから！

(千葉) すごい！え、留学とか考えてるの？

(山下) いや、すぐってわけではないけど……機会があったらって考えてる。

(千葉) 私もしたい！高校の時、2週間ほどの経験はあるけど、今度は1ヶ月くらいの留学を経験してみたいと思ってるんだ。

(山崎) みんな、週末とかは？

(石井) 外に出かけてるかな？まだこっちに引っ越してきて、生活に慣れていないっていうか……どこに何があるのかな？って、自転車でいろいろ探索しています(笑) でも結局、家で漫画とか読んじゃって時間が多いかな(汗)

(千葉) 私も自転車旅してる(笑) なんか、部屋に一人でいても寂しいから……

(山下) 乙女だね(笑) 今は自動車の教習所かな？時間があれば、少年野球のコーチとかもしてるんだ。

(山崎) 野球っていいね！私も高校生の時は千葉マリスタスタジアムに通ってたの(笑) 山下くん、野球やってたの？

(山下) うん。高校は野球の推薦で通ってたんだ。

(石井) すごいね！

(山下) でも、もう自分が全力でプレーするよりも、子どもたちに教えている方が楽しいかな……。

(石井) すごいね！

スタートしたばかりの大学生活。これから経験したいことや、将来の夢は？

(山下) 子どもたちへの野球の指導してるからってわけじゃないけど、僕たちが学んだ薬学についての知識を地域の子どもたちにも伝えてみたいなって。

(千葉) いいねえ。私もボランティアとかに興味あるの。地域にあるジュニアリーダーっていうのかな、子どもたちの活動を支援するボランティアをやってみたいの。

(山崎) 2人とも、すごくアクティブだね！私はバイクの免許取って旅に出かけたいな(笑)

(石井) え？バイク？自転車で十分でしょ(笑)

(山崎) なんか、バイクで遠出して、温泉とか廻っちゃったりして……。何か悪い？(笑)

(千葉) じゃあ、私は自転車で千葉一周！(笑)

(山下) 千葉って、結構広いよ……(笑)

(石井) じゃあ僕も、実家の山梨まで一度自転車で帰ってみようかな(笑)

(千葉) なんか、身体動かしたくて。大学始まって、高校までは部活とかがあったけど、やっぱり授業がいっぱい埋まって……まだ、サークルとかに顔出すほど余裕がないっていうか、自分の生活スタイルを確立させることで精いっぱい……。

(山下) そうだね。みんなでカラダ動かすっていいよね。スポーツ大会とかあるいいね！

(石井) ちょっと、真面目な話になっちゃうけど、僕は勉強の方で、学年トップになりたいな。

(山崎) いきなり、宣言だね。

(石井) 正直、高校の時の進路では「どうしても薬学部」って感じじゃなくて、なんとなく医療系がいいなって感じて薬学部を決めちゃって……。だから「〇〇薬剤師になりたい」ってことが正直見えてなくて……だったら、今の自分ができることは、しっかり勉強するってことくらいなんだろうなって。

これからの大学生活で、薬学に関するいろんな学びをする中で、自分が目指すべき道が見えてきたときに、しっかり準備できているようになって……。

(山崎) 実は私も……ホントは医学部志望だったんだ。身内が病気になる時、もっと「寄り添える医療」があるんじゃないかなって……。でも自分が医療者になって……って思ってた。でも、薬学部に来て、毎日が新鮮で、いろんな発見があって、将来は病院薬剤師として患者さんやご家族を支える薬剤師になるんだって最近思ってるんだ。

(山下) ……山崎さんと近いかな。僕は高校時代野球で故障したときに理学療法士もいなくなって思ったけど、将来とか考えて薬学部にしたんだ。でも正直受験の時に本命は落ちちゃって……だから6年後には、本命だった大学に行ってる学生よりも知識も経験も一歩でも先に行っているように、今を頑張ってるんだ。

(千葉) 私は、病院薬剤師を目指してる。専門薬剤師とか難しそうだけど、そこにチャレンジしていきたいなって。だから今からしっかりと頑張らなきゃ。

(石井) みんな、それぞれいろいろ考えているんだね。まだ大学生活は始まったばかりだけど、これからもよろしくね！

(山崎) こちらこそ！みんなで頑張れるといいね！

(山下) 結局は、個人個人がどれだけ頑張れるかってことだよな！もちろん、同じ大学に入学した同級生だから、お互い支え合ったり助け合ったり……でも、一人ひとりが強くならなきゃ。

(千葉) うん。結局、社会に出たらそれぞれ違う道を歩むことになるんだからね。それでも、まずは大学生活、遊びと勉強を両立させて、一生懸命楽しまなきゃだよな！



石井 郁也(1年)
荏嶋高校出身(山梨県)

山下 大貴(1年)
千葉明德高校出身(千葉県)

千葉 佳奈恵(1年)
楳奈高校出身(宮城県)

山崎 風美(1年)
市立千葉高校出身(千葉県)



「遠くの大病院より、近くの頼れる薬剤師に！」

超高齢化と国際化が進む日本社会のこれからの地域医療を支えるために、主体的に行動できる薬剤師の輩出を目指しています。

従来の医療薬学のみならず、栄養、福祉、看護・介護、セルフメディケーションなどの幅広い専門知識と国際感覚を有し、あらゆるライフステージにある人々の健康に興味・関心を抱き、人々から信頼される、地域に根ざした薬剤師を養成します。

2015年4月

JIU 薬学部 新カリキュラム **V-Action** スタート!

豊かな人間性、飽くなき探求心、求められる実践力

「地域住民の健康を支える力」、「療養患者に希望を与える力」そして「薬剤師資格の基盤となる専門知識を、状況に応じて発揮する力」の3つの力を修得するために、独自のプログラムを展開しています。人に寄り添い主体的に行動できる薬剤師の輩出をめざし、人と社会との関わりについて学ぶヒューマンズ教育（臨床マインド醸成プログラム）は、これからの医療に伝える人財を育てていきます。

臓器移植についての講演会 (IPE) Initiation-Stage

公益社団法人 日本臓器移植ネットワークの雁瀬 美佐 先生(写真左：事業推進部・薬剤師)と飯田 恵似 先生(写真右：移植コーディネーター・看護師)をお招きし、臓器移植についての講演を開催しました。この講演会は、薬学生と看護学生が合同参加で行われました。



湯浅 恵美子 先生
株式会社ヘルシーボックス
ヘルシー保険薬局 管理薬剤師

土井 啓員 先生
東邦大学医療センター
佐倉病院
薬剤部 医薬品情報室



薬剤師講演会 Initiation-Stage

社会で活躍されている薬剤師の先生をお招きし、薬剤師講演会を1年前期で4回開催いたします。病院や薬局、異なる環境で異なる患者さんを相手にした薬剤師の仕事は幅広いものになります。薬剤師の現実を知り、将来、自分が目指したい方向性への気づきを促します。



模擬患者を対象とした薬剤師体験 Initiation-Stage

入学後すぐに、模擬患者さんを相手にした薬剤師体験学習を行います。薬剤師について十分な知識を持たない中、先輩学生(5年生)による指導だけで実践します。薬剤師早期体験は、薬学教育への動機づけを高めます。



グループ学習とメディア学習 Initiation-Stage

座学だけが学びではない……。グループワークを繰り返し行い主体性と協調性を身につけます。途中で練り上げた学習成果を、メディア学習で修得したスキルで、プレゼンします。



白衣授与式 病院・薬局実務実習 2015

Implementation-Stage

5年生を対象に、白衣授与式が開催されました。大学での学びを社会で実践し、新たな発見や学びを経験し、成長した姿で再び大学に戻って来てください。



地域教育医療福祉センター JIU-Community Liaison Center for Education, Health Care and Welfare



所長に薬学部副学部長の光本教授が就任しました。

2016年度生 募集 大学院 薬学研究科 医療薬学専攻 博士課程

城西国際大学 入試・広報センター

TEL: 0475-55-8855 E-mail: admis@jiu.ac.jp

<http://jiu.ac.jp/pharmacy/graduate/index.html>